

2.4 出典

2.1 ～ 2.3 に掲載した文献の出典は以下のとおりである。（掲載順に列挙）

2.1 論文・技術報告等

- 1) 飯塚康雄・舟久保敏(2017), 街路樹の生育実態と倒伏等の発生要因の検討, 第32回日本道路会議論文集 32 : No. 1081
- 2) 山岸 裕・畠瀬頼子・舟久保敏(2017), 河川における特定外来生物(植物)等6種の埋土種子分布及び発芽特性, 日本緑化工学会誌 43(1) : 21-26
- 3) 飯塚康雄・大貫真樹子・久保満佐子・舟久保敏(2018), 自然侵入促進工による緑化のり面に成立する植生と気候および施工要因の関係, 日本緑化工学会誌 43(3) : 484-498
- 4) 西村亮彦・舟久保敏(2017), わが国における道路空間再配分の計画手法に関する考察, 土木計画学研究・講演集 55 : 49-08
- 5) 西村亮彦・舟久保敏(2017), 建築物・土木施設に係る伝統工法の保全・活用を通じた地域づくりのスキームについての考察, 土木史研究講演集 37 : 175-180
- 6) 西村亮彦(2017), わが国における道路空間再編を通じたシェアスペース型道路の計画・設計手法に関する考察, 日本建築学会大会学術講演梗概集 2017, F-1 : 1113-1114
- 7) 西村亮彦・舟久保敏(2017), 地域づくりを支える道路空間再編の進め方, 第32回日本道路会議論文集 32 : No. 1040
- 8) 西村亮彦(2017), Humanscape から読み解くコミュニティのかたち: メキシコ・シティ旧市街における十字架の道, 景観・デザイン研究講演集 13 : 243-253
- 9) 荒金恵太・益子美由希・西村亮彦・舟久保敏(2018), 市民参加型生物調査の現状と課題および緑の基本計画への活用可能性に関する考察, ランドスケープ研究 81(5) : 643-648

2.2 学会・シンポジウム要旨

- 10) 飯塚康雄・舟久保敏(2017), 事例にみる街路樹の点検・診断の現状, 樹木医学会第22回大会 講演要旨集 : 42
- 11) 武田ゆうこ・舟久保敏・今村史子・森岡千恵(2017), 在来野草の緑化利用を目的とした発芽特性の把握, ELR2017 名古屋/8thICLEE 講演要旨集 : 135
- 12) 益子美由希・荒金恵太・舟久保敏(2018), 都市の生物多様性の評価に適した指標種とは?, 日本生態学会第65回全国大会講演要旨サイト
- 13) 西村亮彦・舟久保敏(2017), 伝統工法の保全・活用を通じた地域づくりの進め方, 文化的景観研究集会講演・報告資料集 Vol. 9 : 41

2.3 雑誌・特集記事等

- 14) 飯塚康雄(2017), 地域生態系の保全に配慮した法面緑化工の普及に向けて, 積算資料公表価格版, 通巻 173 号 : 40-44

- 15) 武田ゆうこ・山岸裕・栗原正夫・舟久保敏(2017), 地域の在来草本を活用した緑化手法, 土木技術資料, 59(11) : 24-27
- 16) 益子美由希(2018), 都市の生物多様性指標と動植物の状況把握のための簡便な調査手法, 土木技術資料, 60(1) : 55-56
- 17) 舟久保敏(2017), 防災公園に関するガイドラインの改訂について, 土木施工単価, 2017・春(通巻 1355 号) : 前文 9-13
- 18) 西村亮彦(2017), まちなか広場のマネジメント手法に関する調査・研究, 土木技術資料, 59(8) : 50-51
- 19) 荒金恵太(2017), 都市の防災性向上に向けた緑の基本計画の展望, グリーン・エージ, 44(9) : 21-24
- 20) 荒金恵太(2017), 「防災公園の計画・設計・管理運営ガイドライン(改訂第2版)」および「身近な公園 防災使いこなしブック」について, 建設マネジメント技術, 475 : 62-65
- 21) 荒金恵太(2018), 防災公園に関するガイドラインの増補改訂～熊本地震における都市公園の利用実態等を踏まえ、管理運営面の内容を充実～, 土木技術資料, 60(3) : 47-48
- 22) 荒金恵太(2018), 都市のグリーンインフラを活用した防災・減災対策の推進に関する研究, 公園緑地, 78(5) : 62-64